本経濟新聞（夕刊）　2007年（平成19年）2月19日（月曜日）

ウィンドウズ・ビスタ導入

トラブル防ぐ手立ては？

周辺機器・ソフト 対応状況を確認

マイクロソフトの新基本ソフト（OS）「ウィンドウズ・ビスタ」の発売から約三週間が過ぎ、導入時のトラブルにまつわる声が利用者から聞こえてくるようになった。これまで使っていたウィンドウズXP搭載パソコンにビスタを導入すると、使っていた周辺機器が動かなくなったなど内容は様々。ビスタ搭載パソコンからの利用を推奨していないネット証券などのオンラインサービスも少なくない。ビスタ導入によるトラブルを防ぐための手立てを調べてみた。（「ネットナビ」サイトに関連情報）

NAVI

「ウィンドウズXPパソコンにビスタを導入したら、以前から使っていたレーザープリンターが動かなくなった」と嘆くのは、同志社大学神学部の小原克博教授。既存の無線LAN（構内情報通信網）機器も利用できなくなり、慌てて買い替えた。PDF文書を読む米アドビシステムズの「アドビリーダー」も正常に動かなかった。

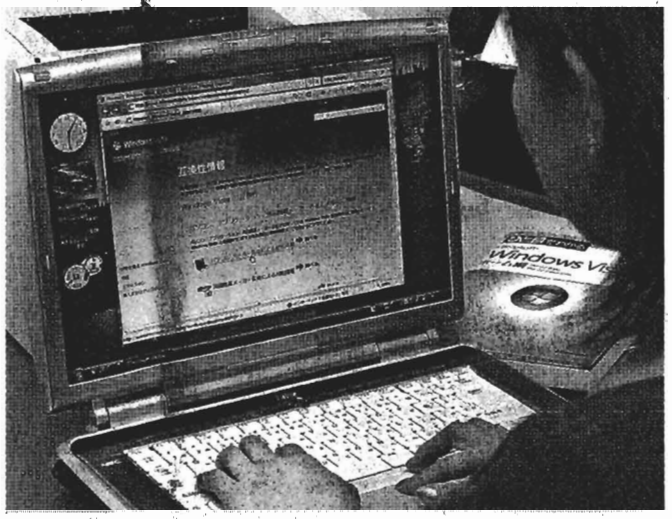
XPパソコンにビスタを導入した際の不具合の中で目立つのがプリンターなど周辺機器のトラブルだ。周辺機器をパソコンに接続するためにはドライバーソフトという特別なソフトが必要。一部の機種ではメーカーがビスタ対応のドライバーソフトを提供していないため、パソコンに接続すると動かなくなる場合がある。

ドライバーソフトがビスタに内蔵されていたり、メーカーのサイトから取り込めたりして動作に問題はない周辺機器が多いものの、ビスタの導入前に、手持ちの機器が対応しているか、各メーカーのサイトで確認した方がいい。

パソコン用のソフトウエアが動かない場合もあり、ソフト会社のサイトの確認も必要だ。例えば、米アップルの音楽ソフト「iチューンズ」はビスタに未対応。音楽・映像配信サイトの「iチューンズ・ストア（iTS）」でビスタ導入後に曲を購入できなくなるなどの不具合も発生しているという。

アップルは、ビスタに対応したiTSの最新版を数週間以内に提供する予定。今は自社サイトで「それまではビスタの導入を待ってほしい」と呼びかけている。

銀行やネット証券のオンラインサービスについては「大きなトラブルは発生していない」（三菱東京UFJ銀行）というものの、SBIイー・トレード証券や松井証券のように、まだ推奨OSにビスタを入れておらず「ビスタが原因で取引に不具合が生じても対処で



アップグレードの際は周辺機器などとの互換性の確認が大切

ビスタ対応への各社コメント

機器やサービス	企業	対応状況
プリンター	キヤノン	レーザープリンターの一部などが未対応
	エプソン	旧型製品の一部などが未対応
携帯音楽プレーヤー	アップル	ネットから曲を購入できないことがある
	ソニー	対応版を提供中
アドビリーダー（PDF閲覧）	アドビシステムズ	上半期中にビスタ対応ソフトを無償提供する予定